

これだけは知っておきたい

精神科の診かた、考え方

初期対応から専門医への紹介まで、すべての診療科で
必要な精神科診療のエッセンスが学べます

はじめに—精神科で学ぶべきこと……………堀川直史，吉野相英，野村総一郎 3

第1章 精神科診療の基本

- | | | |
|---------------------------------|------|----|
| 1 精神科診療における面接のポイント…………… | 古茶大樹 | 12 |
| 2 精神科における診断：操作的診断分類を診療に活かす…………… | 尾崎紀夫 | 16 |
| 3 精神科診療で用いられる検査…………… | 松浦雅人 | 21 |
| 4 心理テスト（種類，利用法，限界）…………… | 佐野信也 | 25 |

第2章 主要な精神症状と問題行動

- | | | |
|--|------------|----|
| 1 だんだん物忘れがひどくなってきた
（主に認知症，健忘症候群）…………… | 朝田 隆，山里道彦 | 30 |
| 2 頭のけがのあと怒りっぽくなった
（主に器質性人格障害）…………… | 朝田 隆，山里道彦 | 32 |
| 3 夜間不穏状態となり，火事だと言ってさわぐ
（主にせん妄）…………… | 兼本浩祐 | 34 |
| 4 酔って失敗ばかりしているのに，酒をやめられない…………… | 齋藤利和 | 36 |
| 5 誰もいないのに声が聞こえるという
（主に幻覚，幻覚妄想状態）…………… | 日野原 圭，加藤 敏 | 38 |
| 6 誰かに殺されるとおびえる
（主に妄想，幻覚妄想状態）…………… | 日野原 圭，加藤 敏 | 40 |

7	大声でわけのわからないことを言い、動き回る (主に緊張病性興奮状態).....	大澤卓郎, 加藤 敏	42
8	ほとんど動かず、一言もしゃべらない (昏迷状態)	大澤卓郎, 加藤 敏	44
9	元気で上機嫌だが、何ごともやりすぎる (主に躁状態)	吉野相英, 野村総一郎	46
10	気が沈んで、何をする元気もない (うつ状態)	吉野相英, 野村総一郎	48
11	気持ちが落ち着かず、動悸を感じ、ひどく心細い (不安状態)	吉野相英, 野村総一郎	50
12	ばからしいと思うのに手洗いをやめられない (強迫症状)	吉野相英, 野村総一郎	52
13	忘れようとしても、事故の光景が頭に浮かんで苦しい (主に心的外傷後ストレス障害)	大塚耕太郎, 酒井明夫	54
14	神経学的な診察や検査で何も異常がないのに、 立つことができない(主に転換性・解離性症状)	兼本浩祐	56
15	「医者は大丈夫だというが、体がふらふらしてつらい。 心配でたまらない」(主に心気症状)	堀川直史	58
16	食事を摂らない (主に摂食量低下, 著しいやせ)	切池信夫	60
17	「眠れない」(不眠)	橋爪祐二, 内村直尚	62
18	「死にたい」(自殺).....	大久保百恵, 張 賢徳	64
19	(身体疾患の) 治療を拒否する (主に統合失調症など)	大塚耕太郎, 酒井明夫	66
20	(身体疾患の) セルフケアを守れない	堀川直史	68
21	病棟で怒りっぽくトラブルが絶えない (主に身体疾患で一般病棟に入院した患者について)	佐野信也	70
22	医療者に個人的な交際を求める (主に身体疾患患者について)	平島奈津子	72

第3章 主要な精神障害

1 認知症とその原因になる主要な疾患	朝田 隆	76
2 せん妄とその原因となる主な疾患	兼本浩祐	81
3 アルコール依存症候群	齋藤利和	85
4 精神作用物質による精神および行動の障害	齋藤利和	88
5 統合失調症	野口正行, 加藤 敏	92
6 気分障害	吉野相英, 野村総一郎	97
7 不安障害	吉野相英, 野村総一郎	103
8 強迫性障害	吉野相英, 野村総一郎	105
9 適応障害および重度ストレス反応	大塚耕太郎, 酒井明夫	107
10 解離性・転換性障害	兼本浩祐	111
11 身体表現性障害	堀川直史	113
12 摂食障害	切池信夫	116
13 不眠症と睡眠時随伴症	橋爪祐二, 内村直尚	120
14 広汎性発達障害とADHD（小児例および成人例）	本田秀夫	124
15 パーソナリティ障害, 主に境界性パーソナリティ障害	吉田勝也	127
16 心身症	堀川直史	130

第4章 精神科治療とその精神科以外の臨床への応用

A 薬物療法

1 薬物療法	吉野相英, 野村総一郎	134
2 向精神薬による重篤な副作用	吉野相英	139

B 心理社会的アプローチ

1 支持的 精神療法	明智龍男	142
2 危機介入	明智龍男	145
3 認知行動療法	多賀千明	147
4 家族療法, 集団療法	平島奈津子	151
5 心理教育, 情報提供の際に注意すべきこと	佐野信也	153
6 精神科リハビリテーション	井上新平	156
7 社会資源の利用	井上新平	159
8 精神保健福祉法	井上新平	161

第5章 リエゾン精神医学

1 リエゾン精神医学	木村宏之, 尾崎紀夫	164
2 重症身体疾患患者の心理・精神症状とその対応	堀川直史	167
3 緩和ケアを受ける患者の心理・精神症状とその対応	松島英介	170
4 救急外来・救命救急センターでみる精神医学的問題とその対応 ① (自殺企図者の診察と治療)	張 賢徳	173
5 救急外来・救命救急センターでみる精神医学的問題とその対応 ② (自殺企図以外の患者)	八田耕太郎	175
6 身体疾患のために一般病棟に入院した統合失調症患者への対応	山崎友子	178

第6章 そのほかのさまざまな場面における精神医学的問題

1 プライマリケアにおける精神医学的問題とその対応	西岡和郎, 尾崎紀夫	182
2 職場における精神医学的問題とその対応	有馬秀晃, 秋山 剛	185

3 医療者自身のメンタルヘルスケア	佐野信也	190
4 災害被害者、犯罪および虐待被害者の心理・精神症状とその対応	森田展彰	194
5 司法精神医学	岡田幸之	198
付録 研修の自己評価テスト		204
索引		219